



GHOST NOTE
AUDIO

3 BIT FUZZ

USER MANUAL



3 BIT FUZZ コントロールガイド (日本語訳)

【基本操作】ノブのセカンダリ機能(2つ目の設定)にアクセスするには、MODEボタンを押しながらノブを回します

Outputs

デュアル出力(2系統)。ラインレベル対応、1/4インチコネクタ。

Low

低域の周波数帯域の音量を調整します。

Scoop(セカンダリ機能)

中音域を最大12dBカットします。

Gain

入力ゲインを調整し、歪みの量を増やします。

Gate(セカンダリ機能)

ノイズゲートのしきい値を設定します。ビートクラッシャー段の前に配置されており、クリック音やポップノイズを抑えるのに役立ちます。

Shape(シェイプ)

ビートクラッシャーと、高域用のハードクリッピング・ステージを切り替えます。高域のザラつきを抑えたい場合に有効です。

Preset(プリセット)

2つのプリセット(赤と青)を切り替えます。ノブを操作すると、選択中のプリセットがリアルタイムで自動更新されます。

Mid
中音域の音量を調整します。

Curve(セカンダリ機能)
出力に適用するトーンシェイピングの特性を選択します。本機をプリアンプとして(ペダル直で)使用する際に最適です。アンプの前段に繋ぐ場合は「0」に設定してください。

Inputs

2つのインプットを備えており、どちらか一方、または両方を使用可能です。両方使用した場合は信号がミックスされます。ラインレベル対応、1/4インチコネクタ。

High

高域の周波数帯域の音量を調整します。

(セカンダリ機能) **Shift**
中音域のカットオフ周波数を300Hzから3kHzの範囲で調整します。

Volume

出力音量を調整します。音量を上げすぎて信号がクリップすると、「Active」LEDが点滅してお知らせします。

Tone

高域をカットするフィルターとして機能します。

(TONEのセカンダリ機能) **Blend**
信号にクリーンの入力信号をブレンドします。

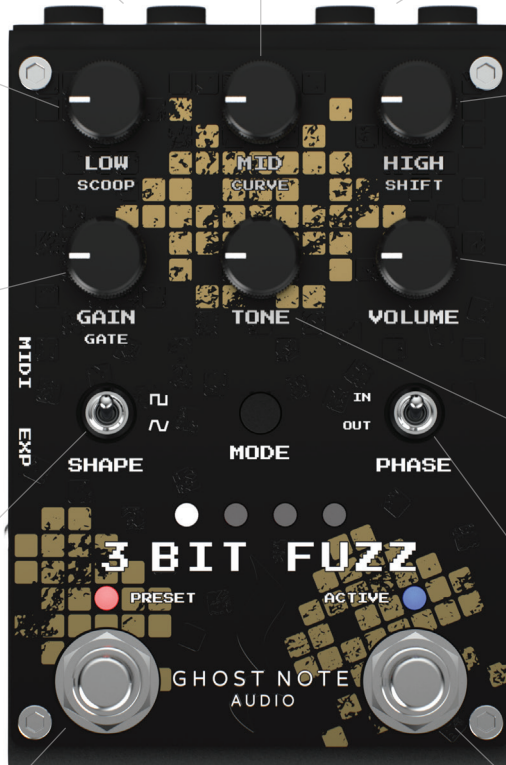
(フェイズ) Phase

中音域の位相を反転させます。これにより周波数特性にピークやノッチ(山と谷)が生じ、非常にアグレッシブなフィルターサウンド—いわゆる「スウェディッシュ・チェンソー」サウンドを彷彿とさせる音色—を作ることができます。

(モード) Mode

8つの異なるエフェクトモードを切り替えます。各モードで3つの帯域(Low/Mid/High)のフィルター設定が異なり、「Velcro Fuzz”(バリバリした歪み)から、フルスペクトラムのモダンなハイゲインサウンドまで幅広くカバーします。

(アクティブ) **Active**
エフェクトのオン/バイパスを切り替えます。リレー式のトゥルーバイパスを採用しています。



Mode 1

バランスの取れたサウンド。各帯域が歪みの前後で明確にフィルタリングされます。



Mode 2

よりアグレッシブなサウンド。タイトな低域が特徴です。



Mode 3

各帯域が非常に狭く設定され、半止めのワウペダルのような、非常にレゾナンスの強いサウンドになります。



Mode 4

Mode 3に近いですが、周波数帯域がより低く設定されています。



Mode 5

Mode 1と同じ分割周波数ですが、歪み前のフィルターが無効化されます。



Mode 6

Mode 1と同じ分割周波数ですが、MidとHighの歪み後のフィルターが無効化されます。



Mode 7

非常にタイトな低域と、よりザクザクした中域。ノイズ(fizz)は少なめです。



Mode 8

バズ音の強い、ビートクラッシュ・ファズの極致。

MIDIコントロール

MIDI CC Control

CC #1	Low
CC #2	Mid
CC #3	High
CC #4	Gain
CC #5	Tone
CC #6	Volume
CC #7	Scoop
CC #8	Curve
CC #9	Shift
CC #10	Gate
CC #13	Mode
CC #14	Shape
CC #15	Phase
CC #16	Preset
CC #17	Active

MIDIセットアップモード

アクティブなMIDIチャンネルを選択するには、MODEボタンを押したままPRESETフットスイッチを押します。これによりMIDI設定モードに入ります。MODEボタンを押すと、チャンネル0~15を順番に切り替えます。4つのLEDが、選択されたチャンネルを2進数で表示します。PRESETフットスイッチをもう一度押すと、MIDI設定モードを終了します。

MIDI Channel Select

<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	0 (Channel 1)
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	1 (Channel 2)
<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	2 (Channel 3)
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	3 (Channel 4)
<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	4 (Channel 5)
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	5 (Channel 6)
<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	6 (Channel 7)
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	7 (Channel 8)
<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	8 (Channel 9)
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	9 (Channel 10)
<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	10 (Channel 11)
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	11 (Channel 12)
<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	12 (Channel 13)
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	13 (Channel 14)
<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	14 (Channel 15)
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	15 (Channel 16)

エクスプレッションコントロール

エクスプレッションペダルセットアップ

エクスプレッションペダルが制御する項目を選択するには、MODEボタンを押したままACTIVEフットスイッチを押します。これによりエクスプレッション設定モードに入ります。MODEボタンを押すと各種モードを切り替えられます。4つの白色LEDとフットスイッチのLEDが、現在有効な制御モードを示します。ACTIVEフットスイッチを再度押すとエクスプレッション設定モードを終了します。

Expression Pedal Settings

<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	Toggle Preset - use with momentary switch (light blinks)
<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	Latch Preset - use with continuous controller or latching switch
<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	Control Gain
<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	Control Volume
<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	Control Mid Volume
<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	Control Tone
<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	Toggle Active - use with momentary switch (light blinks)
<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	Toggle Active - use with continuous controller or latching switch

スペシフィケーション

入力インピーダンス	500kΩ
出力インピーダンス	150Ω
最大入力レベル	6.2dBu
最大出力レベル	4.0dBu
電源コネクタ	2.1mm センターマイナス
入力電圧	9V DC (または5V USB-C電源)
入力電流	100mA
サンプリングレート	48kHz
ビット深度	24ビット
周波数特性	40Hz - 20kHz
MIDI入力	3.5mm TRS (Type-A)
エクスプレッション入力	3.5mm TRS (T=出力、R=電源、S=GND)
幅	83mm (3.25インチ)
高さ	125mm (5インチ)
厚さ (ノブを含む)	55mm (2.15インチ)
重量	590グラム (1.3ポンド)

注意

特定の設定の組み合わせで、ゲインノブを最大に設定した場合、ペダルが発振し始めることがあります。これは正常な動作であり、高ゲインレベルのため残念ながら回避できません。全ての設定で発生するわけではなく、また利用可能なゲイン量を不必要に制限しなかったため、ユーザーである皆様が適切に設定を調整されることを信頼しております。発振が止むまでハイ、トーン、またはボリュームノブを下げてください。あるいは別の「カーブ」設定に変更してみてください。

追加情報

オーディオ接続

エクスプレッションペダルが制御する項目を選択するには、MODEボタンを押したままACTIVEフットスイッチを押します。これによりエクスプレッション設定モードに入ります。MODEボタンを押すと各種モードを切り替えられます。4つの白色LEDとフットスイッチのLEDが、現在有効な制御モードを示します。ACTIVEフットスイッチを再度押すとエクスプレッション設定モードを終了します。

USB電源

本機はUSB経由で電源供給が可能です。デスク上でコンピューターと併用する場合、ケーブル数を削減できる利点があります。ただしUSB電源入力は非安定化電源であり、USBバス経由でコンピューターからのノイズが混入し、出力に不要なノイズが発生する可能性があります。

最適な動作を得るためには、専用の高品質9V電源アダプターの使用を常に推奨します。

ファームウェアの更新

ペダルのファームウェアバージョンを更新する、またはハードウェアに全く異なるエフェクトをアップロードするには、手順は簡単です。まず、電源ケーブルとUSBケーブルが外れており、ペダルがオフになっていることを確認してください。

次に、Shiftキーを押したまま、その状態でUSBケーブルを接続します。

これによりペダルは「ブートローダーモード」に入り、コンピューターに対してUSBストレージデバイスとして認識されます。

その後、アップロードしたいファームウェアファイルをダウンロードし、USBストレージデバイスにコピーするだけです。転送には1~2秒しかかからず、その後デバイスがリセットされ、新しいファームウェアが有効になります。

フェイスプレート交換

フェイスプレートは裏表両面使用可能です。裏面にもシルク印刷は施されていますが、金色のアクセントは除去されており、よりクリーンで視認性の高いインターフェースを実現しています。

フェイスプレートは3mm六角レンチ用ネジで固定されています。六角レンチは全てのペダルに同梱されています。

ペダルの再プログラミング

このペダルは、Daedalusシリーズの他のペダルと同様に動作するよう再プログラミング可能です。新しいエフェクトを試すためにフェイスプレートを交換する必要はありません。

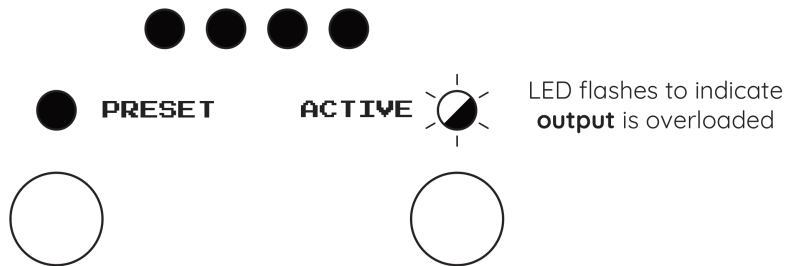
手順はファームウェア更新時と同じですが、別のエフェクトモデルのファームウェアを使用します。異なるエフェクトモデルのファームウェアでペダルを書き換えることは完全に安全（ぜひお試しください！）です。試して音を確認したい場合にご活用ください。

入力&出力クリッピング

入力信号が過大の場合、ペダルで信号クリッピングが発生することがあります。これにより音に追加の歪みが生じ、不快な場合もあります。クリッピングは右側のLED点滅で示されます。

出力の過負荷を避けるには、LEDの点滅が止まるまでINPUTコントロールを減らしてください。これによりペダル全体の信号レベルが低下します。

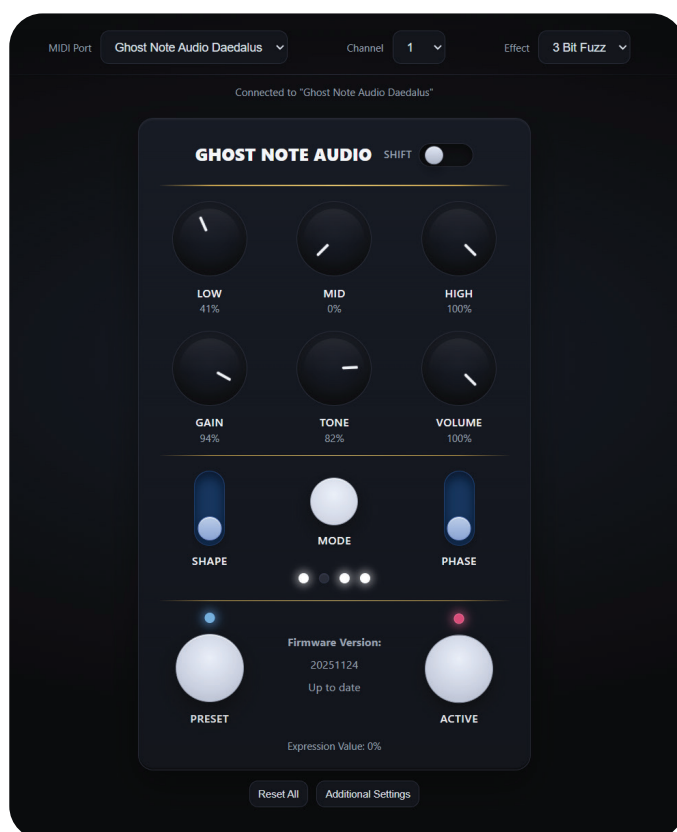
LEDが点滅して出力が過負荷であることを示します。



ウェブベースのエディター

このペダルには強力なウェブベースのエディターが搭載されており、MIDIを使用してペダルをリアルタイムで制御できるほか、フロントパネルからはアクセスできない追加設定にもアクセスできます。

<https://ghostnoteaudio.uk/products/swirls>にアクセスし、「Open Web Editor」をクリックして起動してください。対応ブラウザ：Chrome（またはChromiumベースのブラウザ）、Microsoft Edge、Firefox。Safariは非対応です。USB-Cポート経由でコンピュータに接続すると、エディターが自動的にペダル本体、ファームウェア、現在の設定を検出します。ペダルのノブを操作すると、その位置がエディター上でリアルタイムに更新されます。3.5mm MIDI入力コネクタでもエディターは使用可能ですが、この場合は「一方向」モードで動作します。ペダルからコンピュータへのリアルタイムフィードバック更新は送信できませんが、パラメーター更新はペダルへ送信可能です。エディターパネル下部の「追加設定」ボタンをクリックすると、詳細設定ダイアログが開きます。これらの設定はリアルタイム更新を想定しておらず、変更時に一時的な音声途切れが発生する可能性があります。演奏に使用する前に、まずこれらの設定を行ってください。



追加パラメーター

Exp 最小/最大値 (デフォルト: 0%~97%)

エクスプレッションペダル入力の電圧範囲を設定します。ペダルが範囲の上限/下限まで到達しない場合は、これらのスライダーを調整してエクスプレッション入力をスケールアップし、0%から100%まで完全にスイープできるようになるまで調整してみてください。

プリブースト アクティブ (0=無効、1=有効。デフォルト: 1)

シグナルチェーンにおける入力段の処理を変更します。有効にすると、信号はまずクラシックなオーバードライブに似たソフトクリッピング段を通過し、その後パラレル・ビットクラッシャー段に送られます。これにより、ペダルのビート感と豊かなトーンが得られます。

保証情報

ゴーストノートオーディオ 2年間限定保証

保証範囲

ゴーストノートオーディオは、お客様の製品が購入日から2年間、材料および製造上の欠陥がないことを保証します。この期間中、通常の使用下で欠陥が認められた製品については、当社の判断により修理または交換を行います。

保証対象外事項

本保証は下記を適用対象外とします：

- ・ 誤用、乱用、事故、または過失による損傷
- ・ 許可されていない改造、変更、修理
- ・ 不適切な電源供給、誤った接続、または不適切な使用環境による損傷
- ・ 通常の摩耗・劣化（傷、塗装の剥げ、ノブ/スイッチの摩耗などの外観上の損傷を含む）
- ・ 紛失、盗難、火災、洪水、落雷、その他の自然災害

責任の制限

当社の責任は、上記に記載された欠陥製品の修理または交換に厳密に限られます。ゴーストノートオーディオは、利益の損失、節約額の損失、その他の機器への損害を含むがこれらに限定されない、いかなる偶発的、間接的、または結果的損害についても責任を負いません。

責任は、製品の購入価格を超えないものとします。

サービスを受ける方法

ペダルに不具合があり、保証対象期間内であると思われる場合：

第三者の小売店または販売代理店から製品を購入された場合は、直接当該販売店にご連絡いただき、当社と連携した保証サービスの手配をお願いいたします。

正規Ghost Note Audio販売店で購入された製品は、当該販売店の返品規約が適用されます。

保証対象の修理の場合、返送料は当社が負担いたします。

保証対象外の修理については、作業費と部品代が請求される場合があります、送料はお客様の負担となります。

譲渡不可

本保証は最初の購入者にのみ提供され、譲渡することはできません。

本製品を使用することにより、購入者は本保証に記載されたすべての条件に同意したものとみなされます。